

「S.E.N.S 養成カリキュラム（2012 年度版）」シラバス

C. 指 導

◇「読む・書く」の指導（6時間：2P）

【 概 要 】

教科学習の基礎となる読み書きの困難について、文字体系が異なる欧米のディスレクシア（読字障害）とも比較しながら、わが国の LD、ADHD、高機能自閉症・アスペルガー症候群等の「発達障害」にみられる「読む・書く」の困難の具体像について述べる。読み書き能力のアセスメント方法、読みと書きのつまずきの原因、原因に応じた支援方策、指導教材と支援の実際について、事例を挙げながら具体的に説明する。

【 キーワード 】

ディスレクシア（読字障害）、英語、かな、漢字、音韻、視知覚、ワーキングメモリー、読解、作文

【 到達目標と評価 】

- ①ディスレクシアの基本的状態像について説明することができる。
- ②日本語の文字体系の特性とわが国の読み書き障害の特徴を述べることができる。
- ③「読む・書く」のアセスメント方法を具体的に挙げるができる。
- ④「読む・書く」のつまずきの具体像とその原因について説明することができる。
- ⑤つまずきの原因と指導の方法・内容を関連づけて述べるができる。